

山梨県柔道選手権大会兼令和4年関東柔道選手権大会県予選  
山梨県女子柔道選手権大会兼令和4年関東女子柔道選手権大会県予選

実 施 要 項

- 1 日 時 令和3年12月5日(日) 13時00分 開始  
受付時間 11時00分~12時00分
- 2 会 場 山梨学院大学樹徳館 2階柔道場  
〒400-8575 山梨県甲府市酒折 2丁目 4-5
- 3 主 催 山梨県柔道連盟
- 4 参加資格
  - (1) 県柔道選手権大会及び関東柔道選手権大会県予選
    - ア 選手は日本国籍を有し、全日本柔道連盟に会員登録をしている者とする。
    - イ 選手は山梨県内に居住、勤務、在学の実体の伴ういずれかの条件を満たし該当支部を通して県柔道連盟に「登録」していること。ただし、卒業学年にあった者はこの限りでない。
  - (2) 県女子柔道選手権大会及び関東女子柔道選手権大会県予選
    - ア 選手は日本国籍を有し、大会当日において中学1年生以上であり、全日本柔道連盟に会員登録をしている者に限る。
    - イ 選手は山梨県内に居住、勤務、在学の実体の伴ういずれかの条件を満たし該当支部を通して県柔道連盟に「登録」していること。ただし、卒業学年にあった者はこの限りでない。
- 5 試合方法  
トーナメント方式とし、男子は6位(7・8位決定戦「補欠決定戦」も行う。)まで、女子は7位(8・9位決定戦「補欠決定戦」を行う。)まで決定を行う。
- 6 審判規定
  - (1) 最新の国際柔道試合審判規定による。
  - (2) 試合時間は、4分間とする。(男女とも) 試合時間内にスコアに差が無い場合はゴールデンスコアによる時間無制限の延長戦を行う。
  - (3) スコアは「一本」「技あり」「有効」の3種類とし、「技あり」が2つで合せ技「一本」とする。抑え込みの時間は20秒で「一本」、15秒以上「技あり」10秒以上「有効」とする。
  - (4) 罰則等その他については、最新の国際柔道連盟試合審判規定にて行う。  
全柔連柔道衣規格に合格した柔道衣(上衣、下穿、帯)を着用すること。  
(赤ラベルのみ使用可)

7 審判監督会議

12時30分～

山梨学院大学樹徳館 2階柔道場

〒400-8575 山梨県甲府市酒折 2丁目 4-5

8 組合せ

令和3年11月14日(日)に県柔連執行部及び大学支部が行う。

前年度本大会上位入賞者及び前年度各大会の成績を勘案し、シードする。

9 表彰

1位・2位・3位(1名)の計3名を表彰する。

10 申込方法

所属ごとに所定の申込書を山梨県柔道連盟ホームページからダウンロードし、該当選手の必要事項を記入のうえ、下記宛先に電子メールでの申し込みをして下さい。

(1) 柔道連盟ホームページ (<http://www.juren-yamanashi.org>)

(2) 申込先(関東柔道選手権予選、関東女子柔道選手権予選ともに)

山梨県柔道連盟事務局長 河野雄一 迄

TEL 090-2523-3741

E-mail: jimukyoku@juren-yamanashi.org

令和3年10月31日(日)必着とする。

11 参加料

2000円(当日つり銭のないようにしてください。)

12 関東選手権出場権

(1) 県柔道選手権上位6名の者が関東地区予選に代表としての出場権を得る。選手に事故あるときは、7～8位の者が順次繰り上がる。

(2) 女子県柔道選手権上位7名の者が関東地区予選に代表としての出場権を得る。選手に事故あるときは、8～9位の者が順次繰り上がる。

13 保険

(1) 主催者が参加者全員に対して加入手続きを行い、その費用は参加料に含まれている。

(2) 大会中の不慮の負傷、疾病については応急処置を施すとともに、傷害保険の範囲内で責任を負うものとする。

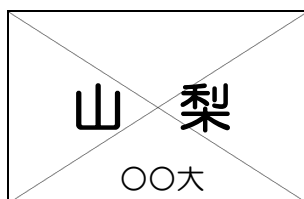
(3) 大会当日、参加者は健康保険証を必ず持参すること。

(4) 万一の事故発生に備え、各自、傷害保険に加入するなどして万全の事故対策を立てておくこと。

14 ゼッケン

出場選手は、ゼッケン(所属名と苗字入り)を柔道着に付けること。

ゼッケンのない者は出場できない。



- (1) 布地は白色（晒 太綾）
- (2) サイズは横 30～35cm、縦 25～30cm
- (3) 苗字は上側 2/3、所属名は下側 1/3
- (4) 書体は太いゴシック（又は楷書）男子は黒字、女子は濃赤字
- (5) 縫い付け場所は後ろ襟 5～10cm 下部、対角線にも強い糸で縫いつける。

#### 15 その他

- (1) 試合当日、全日本柔道連盟 ID カードを確認するため、出場選手は必ず持参すること。
- (2) 脳震盪について（ジュニア選手および指導者は、下記事項を順守すること。）
  - ① 大会前1ヶ月以内に脳震盪を受傷した者は、脳神経外科の治療を受け、出場の許可を得ること。
  - ② 大会中、脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。（なお、至急、専門医の精査を受けること。）
  - ③ 練習の再開に関しては、専門医の診断を受け、許可を得ること。
- (3) 個人情報の取扱について  
申込用紙に記載されている事項（氏名・段位等）は、大会プログラムに記載されます。また、大会における写真等が新聞・雑誌・ホームページ等に掲載される事を了承されたものとして扱わせていただきます。
- (4) 本大会はLive配信を行う予定です。

#### 新型コロナウイルス感染対策について

標記大会は、無観客で開催し、新型コロナウイルス感染拡大を防止するため会場に入場する選手・コーチ・帯同者・大会役員・審判員・係員等すべての入場者が健康記録表を提出すること。

全柔連の新型コロナウイルス感染症対策指針を遵守して大会運営を行うとともに、健康記録表及び入場時の検温において **37 度以上の発熱**がある者は入場できない。

その他、標記大会における新型コロナウイルス感染対策については別紙に定めるので、事前に確認の上、大会に参加すること。